引継ぎシート②　～就学・進級用～

就学の時や担任の先生が代わった時には、集団生活やコミュニケーションの場面でお願いしたい事、取り組んできた配慮や対応の方法について伝えましょう。綴じていくことで成長の確認にもなります。
当てはまるところに☑や○（マル）をつけてください。

氏　名	（　　歳）	年生	年　　月　　日記入

＜困りがちな状況や場面について＞

☐ 予定の急な変更 ☐ ルールや指示理解が難しい ☐ 捉え違い　☐思い込み　☐決めつけ ☐ 人との対立　☐勝ち負け　☐貸し借り ☐ その他（　　）	☐ 枠のない時間（休み時間や自由に考える時） ☐ こだわり（　　） ☐ 過敏（音・臭い・汚れ・触覚・温度・空間） その他（　　） ☐ 鈍感（痛み・高さや距離・温度など） その他（　　）

困った時の様子

☐ 興奮する ☐ 泣く　☐大きな声をあげる ☐ 黙る、固まる ☐ 耳をふさぐ　☐ニヤニヤする ☐ 落ち着きがなくなる ☐ 走り回る　☐ウロウロする ☐ その場からいなくなる、走り去る	☐ 一方的に話す。 ☐ 「知らない」「分からない」を繰り返す。 ☐ 自傷（　自分を叩く・抜毛　） ☐ 他害（　叩く・押す・噛む　） ☐ 引きこもる ☐ こだわりの強化、常同行動（同じ行動を繰り返す） ☐ その他（　　）

対応の配慮や方法

☐ 事前（直前）にルールや起こりうる事象について確認しておく。 ☐ 具体的な指示を出す。合図を決めておく。 ☐ 静かな場所（安心する場所）に移動する。 ☐ 落ち着いてから穏やかに話し合う。	☐ 気持ちを代弁する ☐ 見守ってくれる人と一緒に解決行動をする。 ☐ 絵を使って状況を振り返り、次回の行動を一緒に考える。 ☐ その他（　　）

＜コミュニケーション場面での本人の特徴＞

☐ 視線が合わない。よそ見をする。 ☐ ハイ、イイエが言葉で言えない。 ☐ 要求や困ったことを伝えることができない。 ☐ 答えるまでに時間がかかる。 ☐ 困ると沈黙してしまう。	☐ 困るとその場を立ち去ってしまう。 ☐ とりあえず頷く。とりあえず「大丈夫」と言う。 ☐ 不安になると話し続ける。 ☐ 一方的に話したいことを話し続ける。 ☐ 言葉ではなく、絵カードで交流している。

声かけの配慮や方法

☐ 声の大きさに注意してほしい。 ☐ してほしい行動を具体的に伝えてほしい。 （「ダメ」の言葉に反応して気持ちが崩れる） ☐ 予告があると行動できる。	☐ 選択肢があると安心している。 ☐ 見えるもので示してほしい。 （絵・写真・時間・文字・スケジュール） ☐その他（　　）